

第二次苫小牧市中小企業振興計画素案

2 人材確保及び人材育成の強化

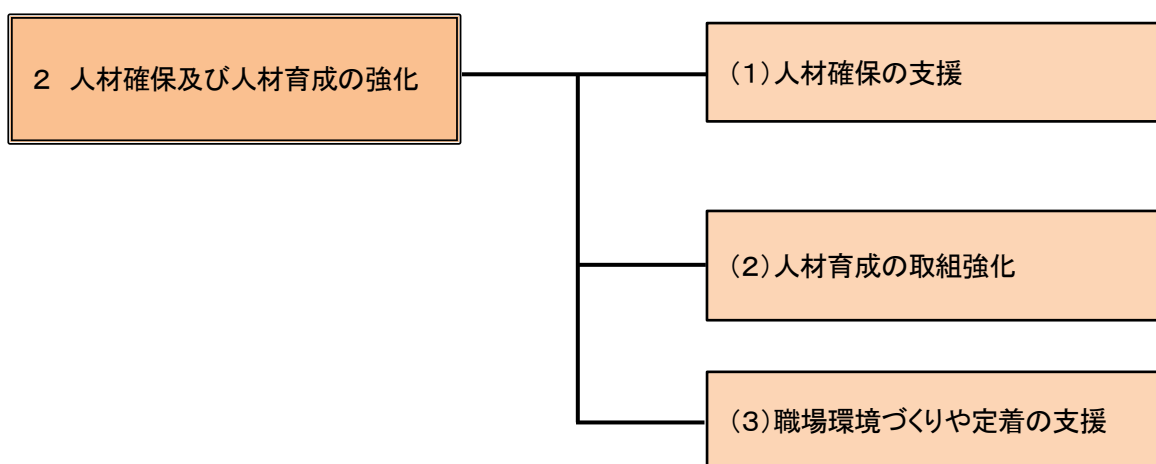
現状と課題

生産年齢人口の減少や雇用のミスマッチ、早期離職などの様々な要因により、市内中小・小規模事業者の人材不足は深刻な課題となっています。市内企業の人材確保への取組を支援するとともに、企業ニーズに応じた人材育成、また多様化する働き方の受入れへの支援が必要となっております。

基本目標

市内外の学生や求職者へ市内企業の魅力を発信し、また、学生と企業が出会う機会を設けるなど市内企業の人材確保を支援します。また、資格取得支援や職場体験などにより、人手不足が深刻な分野への入職を促進するとともに、女性、高齢者、障がい者など誰もが働きやすい職場環境づくりを目指します。

施策の体系



主要支援策

(1) 人材確保の支援

- ①関係機関等と連携し、学生が市内企業を知る機会を創出し、若者の市内就職を促進します。
(例：就業チャレンジ支援事業 等)
- ②市内中小・小規模事業者の魅力を発信することで企業の人材確保を支援します。
(例：就職マッチング支援事業 等)
- ③変化する採用マーケットに応じ、市内企業の人材確保を図ります。また、オンライン面接等、ICTを活用した採用活動を支援します。
(例：採用力強化・機会創出事業 等)

(2) 人材育成の取組強化

- ①単独で人材育成プログラムを作ることが難しい中小・小規模事業者のため、人材育成計画の作成や人材育成の取組を支援します。
(例：中小企業人材育成補助金 等)
- ②介護、建設業など、深刻な人手不足の産業に有効な資格取得等を支援し、人材育成を図ります。
(例：介護人材確保支援事業、職人育成応援事業 等)

(3) 職場環境づくりや定着の支援

- ①多様な働き方や多様な人材を受け入れ、誰もが働きやすい職場環境づくりを支援し、職場定着を図ります。
(例：職場改善コンサルティング事業 等)

評価指標 (いずれも単年度)

指 標	R3年度 (*基準値)	R5年度 (見込み)	R9年度 (目標値)
就職マッチング支援事業 掲載件数	427件	450件	500件
中小企業人材育成補助金 利用人数	27人	30人	35人
職場改善コンサルティング事業 職場改善事業所数	51件	55件	60件

※令和3年度の実績を基準値とする。

※主な事業については、中小企業振興計画別冊を参照。

2 人材確保・育成及び事業承継の円滑化

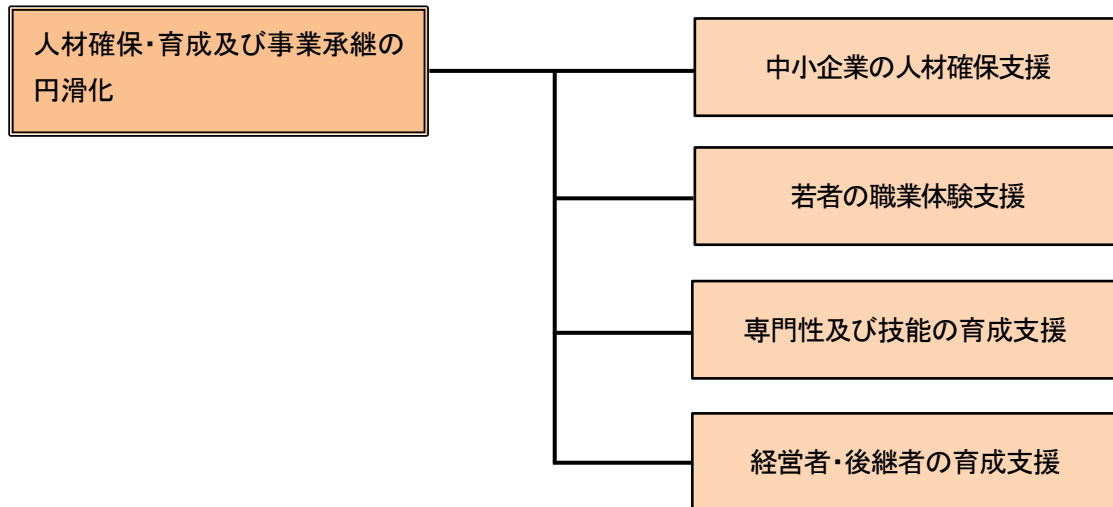
現状と課題

市内中小企業においても人材不足・後継者不足が深刻化しております。人材をいかに確保するかはもちろん、技能を身につけ、将来の後継者をどう育てていくかが課題となっています。

基本目標

中小企業の人材確保・育成のための支援を行います。また、経営者・後継者の育成を進め、事業承継の円滑化を目指します。

施策の体系



主要支援策

(1) 中小企業の人材確保支援

- ① 中小企業が求める、多様な人材を確保するための支援を行います。
- ② 若者の地元定着を増やすための支援を行います。

(2) 若者の職業体験支援

- ①地元中小企業によるインターンシップ（職業体験）を活用し、若者の社会性等の育成支援を行います。
- ②中小企業が、インターンシップを受け入れやすい環境を整備します。

(3) 専門性及び技能の育成支援

- ①専門的な技能の習得と、スキルアップのための支援を行います。

(4) 経営者・後継者の育成支援

- ①経営者・後継者の育成には時間や資金がかかるため、負担を抑えて育成できるように、支援を行います。
- ②事業承継を円滑にするため、関係団体と連携・協力して支援を行います。

評価指標

指 標	H28年度 (*基準値)	H30年度 (見込み)	H34年度 (目標値)
新規雇用創出数	89人	103人	135人
人材育成に関する支援策の利用件数	101件	195件	255件
処遇改善事業所数	51件	70件	90件

※平成28年度の実績を基準値とする。

主な事業 ※詳細は別冊を参照

- 離職防止等処遇改善事業
- 中小企業人材育成補助金
- テクノセンターにおける技術相談及び技術指導 など